

# 版画の種類と刷り

版画は、版の材料や制作過程の技法、刷り方の違いで多様な表現効果が得られます。

版画は数多くの種類があるため、版の形状から凸版画、凹版画、平版画、孔版版の4つに分類することができます。

版画の解釈、技法は広がりを見せています。

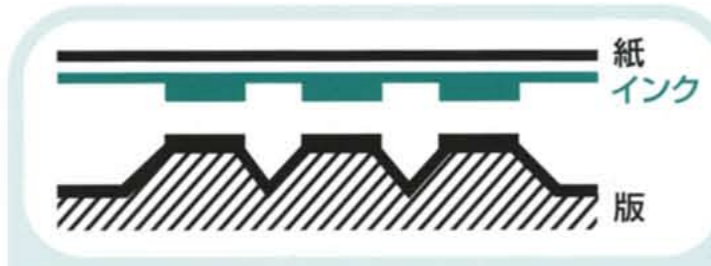
日々新たな技法が開発され、独自の技法で創作表現する作家も大変多くなってきています。

またデジタル技術が発達したことにより、多種多様な制作方法が生まれています。

## ● 木版画 (多色木版画)

木版画は我々日本人には馴染み深いものです。浮世絵や皆さんもお正月に作ったことがあるかもしれない芋版などの技法です。

### 凸版の特色と種類



紙  
インク  
版

……… 特色 ………

版の凸部にインクをつけ、それを刷り取る。

……… 種類 ………

板目木版、木口木版、紙版、コラグラフ、リノカット、型押しスタンピング

単色木版画では、対象を白く彫り抜く方法や黒いかたまりで表す方法がある。



### 多色木版画の制作過程



1 下絵をトレーシングペーパーに写す。見当も書いておく。



2 下絵を写したトレーシングペーパーを裏返しカーボン紙を使って、版別に版木に写す。見当も一緒に写す。



3 写した下絵をそって小刀を入れ、丸刀などで周囲を彫る。



4 下版木を濡らせて、絵の具を刷毛で全体にのぼす。



5 見当に合わせて刷り紙を置き、はれんで円を描くように刷る。当て紙を当てて刷るとよい。




6 完成作品

## ● 銅版画 (エッチング)

15世紀初頭ヨーロッパで開発された技術で、たくさんの技法を生み出しました。銅版画に用いられます。

### 凹版の特色と種類



紙  
インク  
版

……… 特色 ………

版の凹部にインクをつめ、凹部以外の不要なインクをふきとり、プレス機などで刷り取る。

……… 種類 ………

ドライポイント  
エッチング  
アクアチント  
メゾチント

### エッチングの制作過程



1 表面を金属磨きできれいに磨いた銅版に、液体グラウンドを流し引き、裏面には防食用にビニールシートをはる。



2 下絵を裏返し、カーボン紙を使って版面に写し、ニードルでグラウンドを削るように描く。



3 希硝酸液につけて腐食する。腐食後は水でよく洗い、グラウンドは石油で落とす。



4 版をウォーマーで温めながら、版の溝やくぼみに詰め込むようにインクを全面につける。



5 プレス機を使って刷る。プレス機は、版に圧が均等にかかるように調節し、ハンドルは途中で止めず、回すスピードが一定になるように注意する。

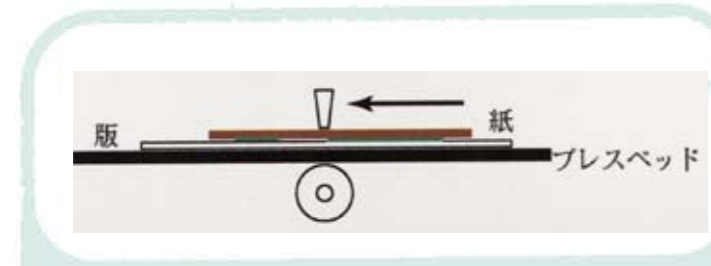


6 完成作品

## ● リトグラフ (石版)

現代でも用いられているオフセット印刷は18世紀末にドイツのゼネフェルダーによって開発されたリトグラフを基にして発展させたものです。

### 平版の特色と種類



紙  
インク  
版  
プレスベッド

……… 特色 ………

平らな面にインクがつく面とつかない面をつくり刷り取る。

……… 種類 ………

リトグラフ (石版画)  
デカルコマニー  
木版リトグラフ

### 石版



1 石またはアルミの砂目平版に油性描画材料で描画



2 アラビアゴム塗布後、製版する。



3 版面をスポンジで濡らせながら描画部分にインクを盛る。



4 刷り上がりの確認作業。



5 リトグラフ用グラウンドプレス



6 完成作品

## ● シルクスクリーン

年賀状などで使うプリントゴッコも孔版に属します。

### 孔版の特色と種類



紙  
インク  
版  
スクリーン

……… 特色 ………

インクの通り抜ける穴の部分を通して、インクが刷り込まれる形式。

……… 種類 ………

シルクスクリーン  
ステンシル  
簡易プリント

### シルクスクリーンの制作過程



1 下絵にワックスではりつけた原紙を、下絵の線にそって図柄の部分を取り抜く。



2 切り抜いた原紙の上にスクリーンを重ね、あめ色に変化するまでアイロンで熱して密着させる。



3 刷る方向や図柄の入る位置を考えて、版を刷り台に固定する。



4 他の版を刷らないようにマスキングしておく。



5 インクは溶剤で適度な固さに溶く。刷り紙を入れ、図柄の片側にインクを置く。スキージの角度に注意して一定の強さで刷る。

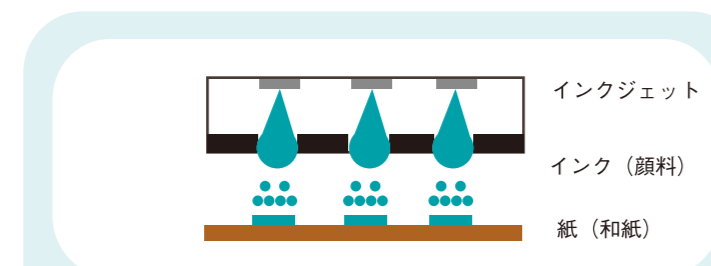


6 完成作品 シルクスクリーン

## ● デジタルプリント

デジタルアートには、完全にコンピュータで生成するもの(フラクタルを使ったものなど)から、写真を取り込むなどして元の素材を用意したもの、マウスやペンタブレットを使ってベクター画像ソフトウェアで描いたものなどが含まれる。また技術的には、それ以外の作品でも、何らかの計算処理(コンピュータプログラムやマイクロコントローラを内蔵した機器など)によって修正を施したものをデジタルアートに含むのが一般的である。

### デジタルの特徴



インクジェット  
インク (液体)  
紙 (和紙)

ピエゾとはギリシャ語で「圧力を加える」という意味でインクを装填した細い金属パイプの一部に熱や圧力を加えたりをことにより、インクに発泡を起し、その圧力によりインクを噴出する仕組み。

……… デジタル版画の特色 ………

スキャナー等で画像データとしてパソコンに取り込み、色等を原画に限りなく近づける画像補正を行った後にインクジェットプリンターで出力したものです。

近年外国および日本において、多数の作家がデジタル版画を行っております。紙について絵の深みや、ディテールの再現を重視してアート用の和紙を使用しております。

### デジタルアートの制作過程

ここに紹介するデジタルアートのやり方は一例です。



1 下絵になる絵をスケッチします。



2 その下絵をソフトでイラストレーター(ソフト)のデータに変化させます。



3 スケッチした下絵をスキャニングし、解像度200dpi以上の写真データにします。



4 そのデータをレイヤー(描画用の透明なシート)を使いそこで全体を仕上げていきます。



5 コンピューターで加工した画像をインクジェットなどで出力した物(写真提供 アートスペース)



6 完成作品

### その他の技法

コピー ■ 乾式コピー機を使用した物など、各種コピー

併用版 ■ 一つの版を凹凸に両用して同時する場合、各版形式・版種を併用して一つの作品に重ね刷る場合。